

道の駅「飯高駅」からのウォーキング

めずらし

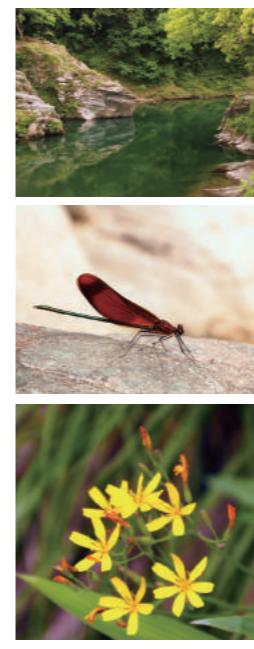
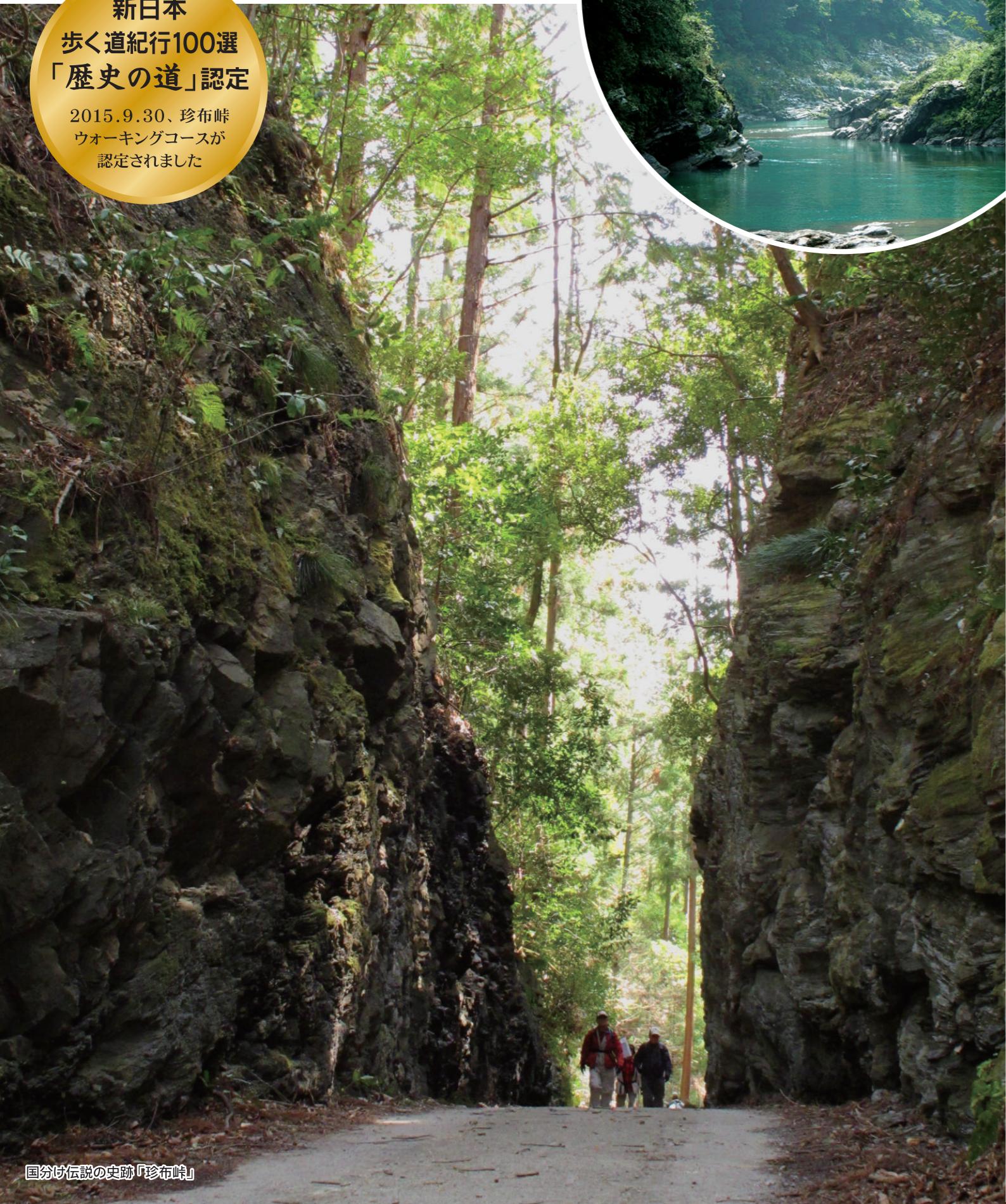
かはだ

珍布峠・香肌峡 ウォーキングコース

新日本
歩く道紀行100選
「歴史の道」認定

2015.9.30、珍布峠
ウォーキングコースが
認定されました

香肌峡ウォーキング「櫛田川」



川が増水しているときは通行厳禁

「香肌峡ウォーキングコース」は、飯高駅から櫛田川に沿って野々口の沈下橋まで歩く爽やかなルート。青緑色に澄んだ清流を眺めながら上流に向かって約45分のコースは、時として息を呑むような神秘的な風景に出会えたり、川面にはたくさんの魚影が見えたり、また足元には小さく可憐な花が咲いていたりと、四季折々の感動が広がります。岩場が多く足元が不安定なので、①運動に適した靴を履く②2名以上で歩く③雨天や増水時は歩かないことを守つて安全にウォーキングを楽しんで下さい。



ウォーキングに関するお問い合わせ、案内ガイドのご用命は、道の駅「飯高駅」(Tel 0598-46-1111)へお電話下さい

2022年10月初版

発行：宮前まちづくり協議会

※無断で転載することを禁止します

中國

香肌峡ウォーキングコース





めずらし

珍布峠ウォーキングコース

伊勢と大和、和歌山を結んだかつての“和歌山街道”。この旧街道沿いには宿場町の面影をとどめる町並みや石碑、道標などを見ることができます。珍布峠ウォーキングコースは、飯高駅から徒歩でその史跡を巡る、約2時間の自然豊かな散策コースです。全体的にアップダウンが少なく、ルートのほとんどが舗装されているので、お子様からお年寄りまでどなたでも歩きやすいコースです。

